




子どもの未来を守りたい

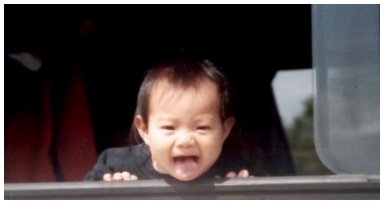












オレンジリボン運動

☞ オレンジリボン運動の起源

2004 年、栃木県小山市で 3 歳と 4 歳になる二人の可愛らしい兄弟が父親の友人から再三にわたって暴行を受け、息も絶え絶えの状態で、橋の上から川に投げ込まれて幼い命を奪われるという痛ましい事件をきっかけに、全国でオレンジリボン運動がはじまりました。

☞ オレンジリボン運動とは

子ども虐待防止のシンボルマークとして、オレンジリボンを広めることで子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。
このオレンジの色は里親家庭で育った子どもたちが「子どもたちの明るい未来を示す色」として選んだと言われています。

虐待かなと思ったら・・・
児童相談所虐待対応ダイヤル

いち　はや　く

1 8 9

●匿名で相談でき、秘密は守られます　●通話料はかかりません　●24 時間つながります

びわ湖東北部地域連携協議会

聖泉大学別科助産専攻7期生

オレンジあふれる未来へ
～今の私たちにできること～

学生による
オレンジリボン運動

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

私たちは、子どもとの不適切な関わりが子どもの人生を大きく左右させてしまう可能性があることを知り、オレンジリボン運動を通して児童虐待をなくしたいと強く願うようになりました。

私たちが学んだことを皆さんと共有することで、近い未来、皆さんや皆さんの子どもたちが幸せに過ごすためのきっかけづくりになればと思い、10 分程度の動画を作成しましたのでぜひご覧ください。

右記、動画視聴の QR コードとアンケートの QR コードです。
ご協力お願いします。

動画　　アンケート